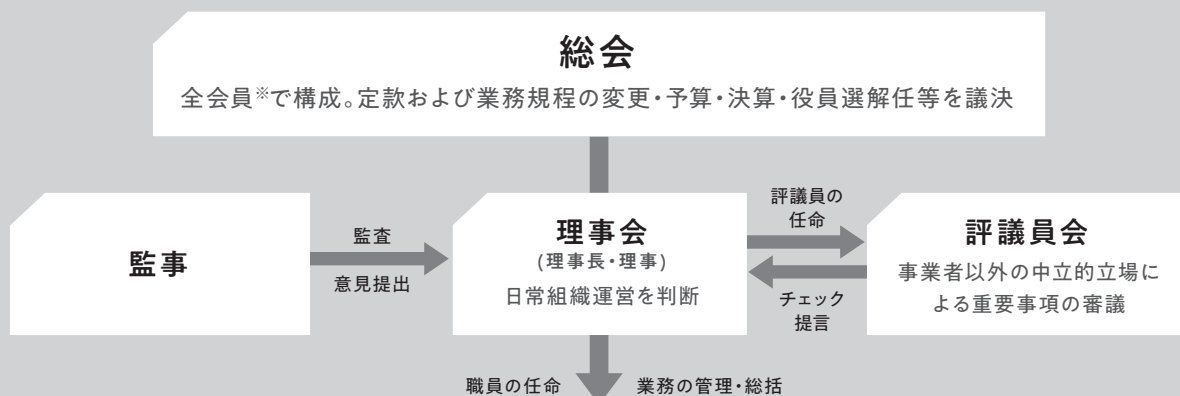


## 【組織体制】



### 事務局

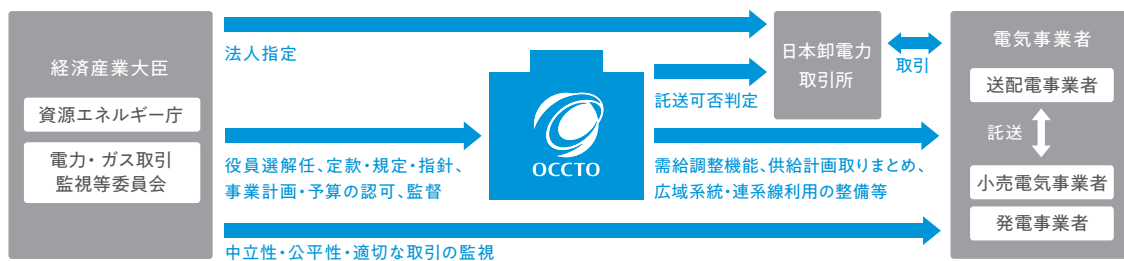
- 総務部** ▶ 会員窓口、系統利用に係るルールの方針策定・見直し、スイッチング支援システムの運用、防災、情報セキュリティ対策
  - 企画部** ▶ 予備力・調整力のあり方の検討、容量市場の検討
  - 計画部** ▶ 需要想定、供給計画の取りまとめ、広域系統長期方針・整備計画の策定
    - 系統アクセス室** ▶ 1万kW以上の発電設備等の系統アクセス事前相談・接続検討の受け付け、電源接続案件募集プロセスの運営
  - 運用部** ▶ 需給ひっ迫時対応、連系線の管理、作業停止計画調整、広域機関システムの運用
    - 広域運用センター** ▶ 需給および系統状況の監視・管理
  - 紛争解決対応室** ▶ 苦情・相談の対応、あっせん・調停
  - 監査室**
- (主な業務を記載)

※すべての電気事業者は、広域機関の会員となることが義務付けられています。

広域機関の会員の責務

- 総会での議決権の行使
- 広域機関の指示・要請に従う等、ルールの遵守
- 会費の支払い
- 供給計画の提出
- 緊急災害対応

### 広域機関の位置付け



電力広域的運営推進機関

Organization for Cross-regional Coordination of  
Transmission Operators, JAPAN